

2025年3月期(2024年度)第3四半期 決算説明会資料

2025年2月3日
住友バークライト株式会社



2025年3月期(2024年度)第3四半期 決算概要

2025年3月期第3四半期 連結業績 (前年との比較)

(金額単位: 億円)

	2024年3月期 第3四半期 実績①	2025年3月期 第3四半期 実績②	前年同期比較	
			金額(②-①)	増減率
売上収益	2,155	2,311	156	7.3%
事業利益 ※1	207	239	33	15.8%
営業利益	205	182	-23 ※2	-11.2%
当期利益	180	129	-52 ※3	-28.7%

※1 「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース
「当期利益」は親会社の所有者に帰属する四半期利益

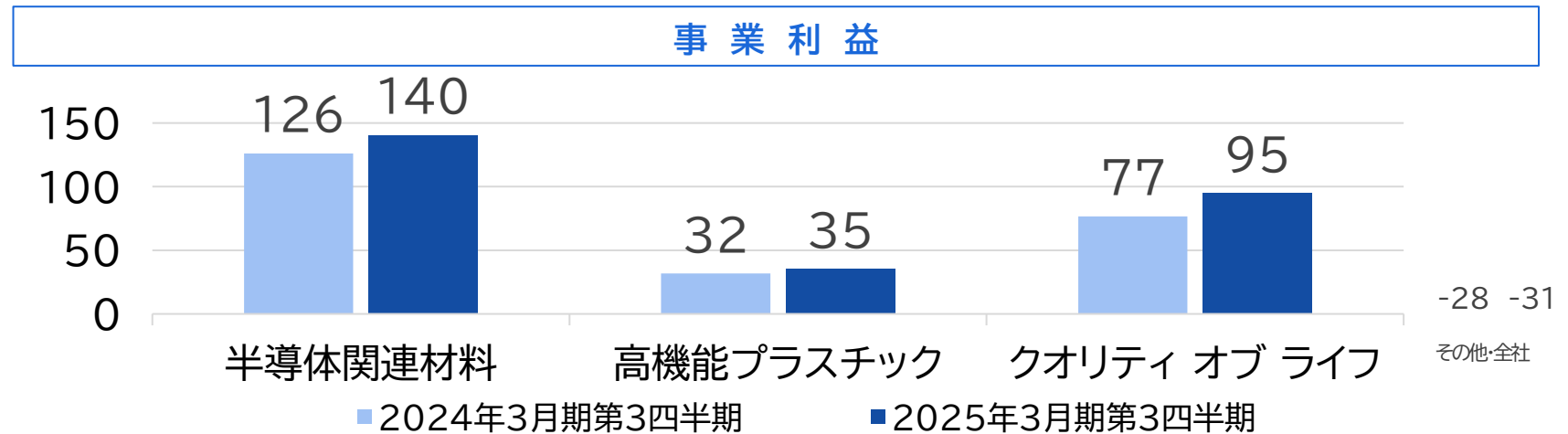
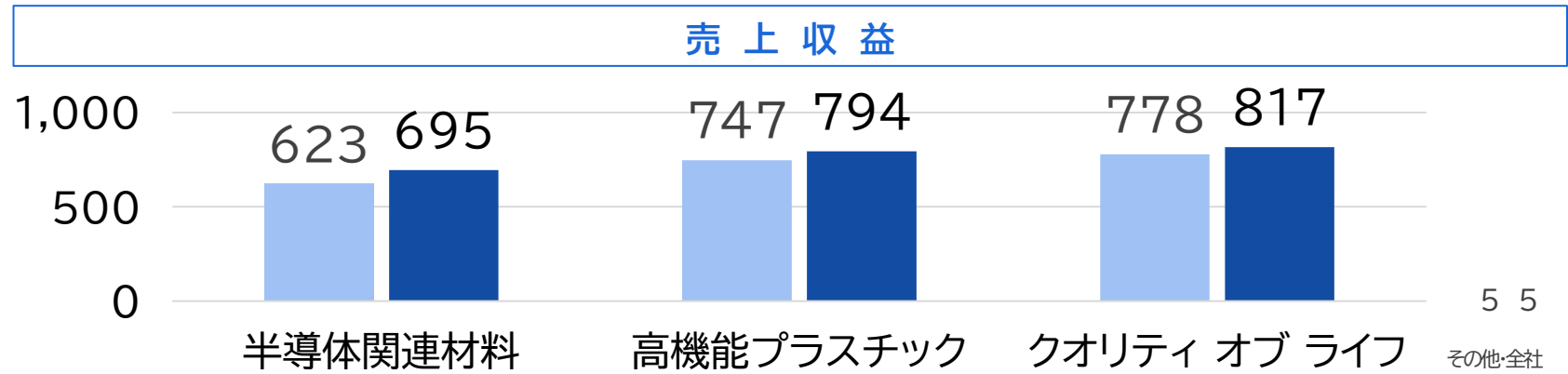
※2 高機能プラスチックの北米フェノール関連子会社の減損や国内外生産拠点の最適化、生産性改善に係る固定資産処分損など 55億円を「その他の費用」に含む

※3 当四半期より海外関係会社からの配当方針を変更したため、それに係る「法人所得税費用」15億円を計上するなど、法人税負担率が上昇

為替レート	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期
USD(\$/¥)	142.76	152.87
EUR(€/¥)	155.19	164.91

事業セグメント別業績比較(前年との比較)

(金額単位:億円)



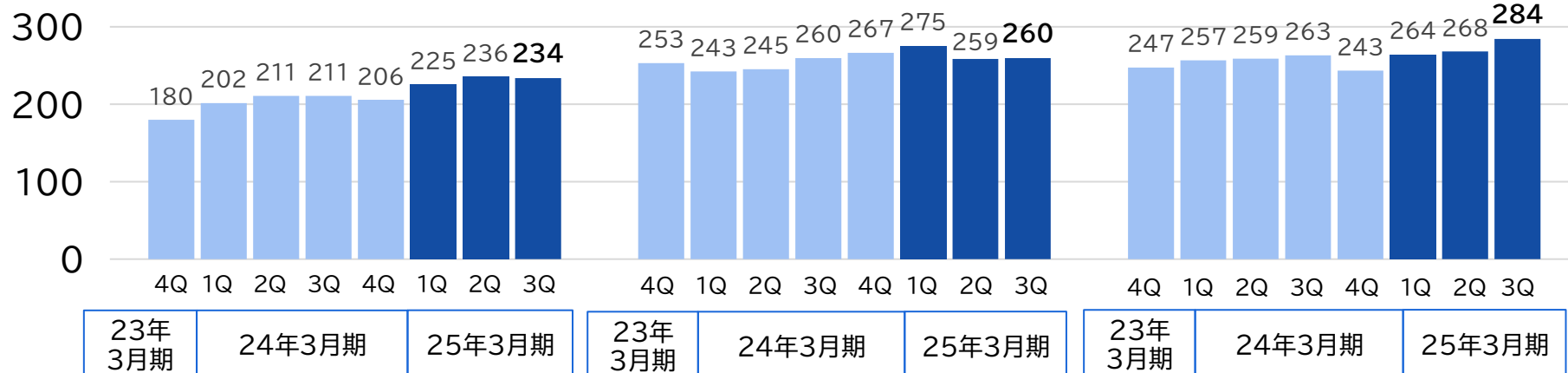
事業セグメント別 四半期販売推移

(金額単位:億円)

半導体関連材料

高機能プラスチック

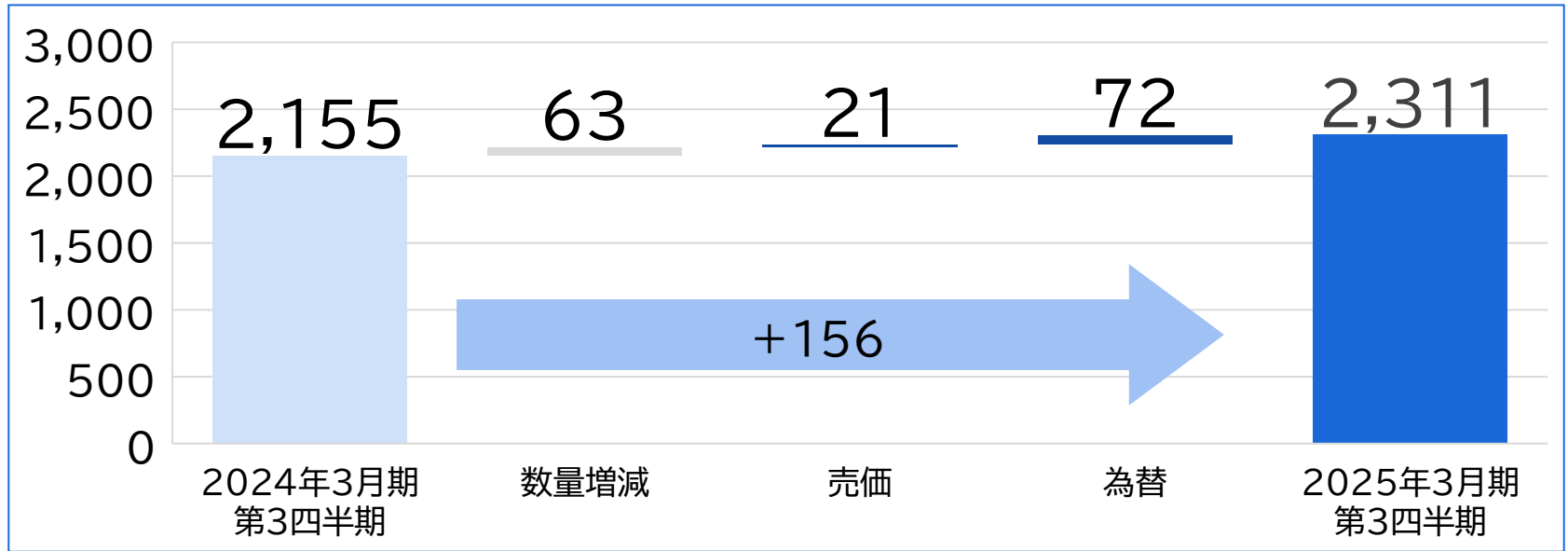
クオリティ オブ ライフ



- 半導体関連材料 : 半導体用途は中国で好調継続、モビリティ用途は堅調に推移
- 高機能プラスチック : 航空機内装品の顧客でのストライキや特に北米における自動車用途の回復遅れの影響を受けた
- クオリティ オブ ライフ : ヘルスケア関連製品などセグメント全体として好調を継続
四半期の売上収益としては過去最高

売上収益増減要因(前年との比較)

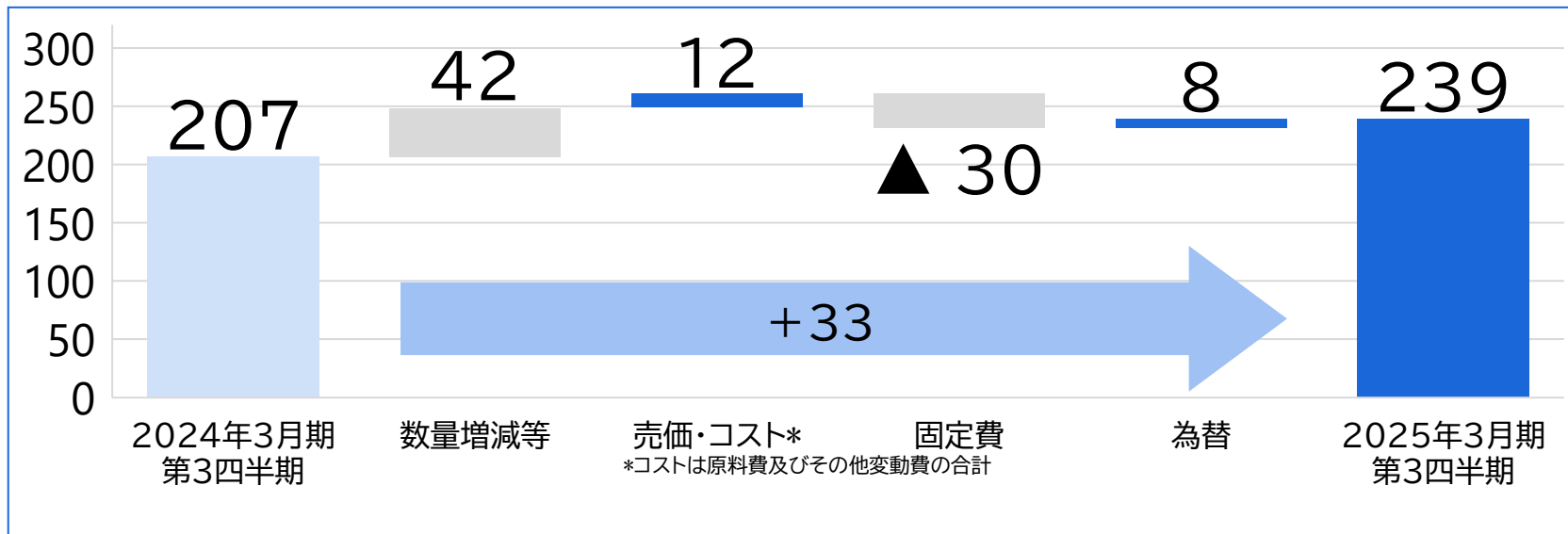
(金額単位:億円)



セグメント別	数量増減	売価	為替	合計
半導体関連材料	36	6	29	72
高機能プラスチック	5	6	36	46
クオリティ オブ ライフ	21	10	7	38

事業利益増減要因(前年との比較)

(金額単位:億円)



セグメント別	数量増減等	売価・コスト*	固定費	為替	合計
半導体関連材料	20	2	▲13	5	14
高機能プラスチック	15	2	▲15	2	4
クオリティ オブ ライフ	7	7	2	1	18
その他	1	0	▲4	0	▲3



2025年3月期(2024年度) 通期業績予想

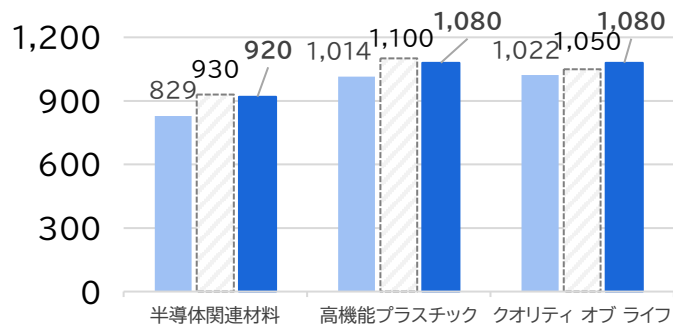
2025年3月期 通期 連結業績予想(修正あり)

(金額単位:億円)

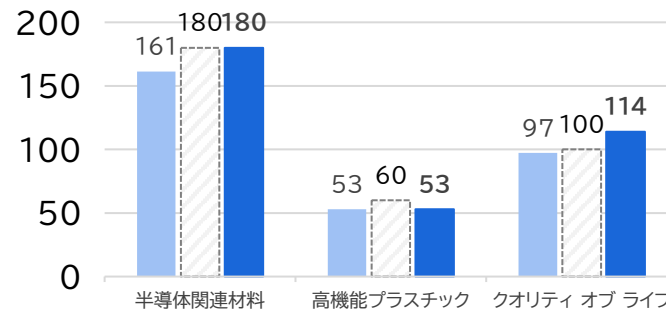
	2024年3月期 実績	2025年3月期 前回予想① ※2024年 5月13日発表	2025年3月期 最新予想② ※2025年 2月3日発表	前回予想比較	
				金額(②-①)	増減率
売上収益	2,873	3,090	3,090	0	0.0%
事業利益	275	300	305	5	1.7%
当期利益	218	240	175	-65	-27.1%

※「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース。「当期利益」は親会社所有者に帰属する当期利益

セグメント別売上収益



セグメント別事業利益



■ 2024年3月期実績

▨ 2025年3月期前回予想

■ 2025年3月期最新予想

決算トピックス①「高機能プラスチック」事業の構造改革

- (1) 主力製品の競争激化等を背景に、北米フェノール関連事業環境が急激に悪化
北米子会社の生産設備等固定資産について減損損失 42億円を計上
なお、第4四半期以降の減価償却費負担は年間 6億円ペースで減少
- (2) 国内外生産拠点の最適化、生産性改善に係る既存設備の処分損等で 11億円を計上

※(1)(2)ともに「その他の費用」に含む

①北米フェノール関連事業の利益重視運営への変革

- ・ 価格適正化による不採算製品の撲滅
- ・ 規模縮小に応じた徹底したコストの身の文化
- ・ 差別化製品投入による製品ポートフォリオの入れ替え

②高付加価値品へのポートフォリオ変革の推進

- ・ 強化領域製品の2024年度目標(売上高比率15%)へは順調に進捗
パワーモジュール向け放熱シート、注型材やEVバッテリー向け耐火材の本格立ち上がり
COPLUS(シクロオレフィンポリマー)は先端半導体用途など新規引き合い増加中

③生産拠点の最適化、生産性改善

- ・ 国内関係会社を静岡工場に集約
- ・ 中国南通の新工場立ち上げは順調でフル操業 ➡ 自動化工場をワールドワイドで横展開していく

決算トピックス②自己株式取得

本中計にて設定した戦略的投資枠500億円より**200億円を自己株式取得**に充て
バランスシートの適正化と株主還元の拡充を図る
取得した自己株式は、時期を見て消却する

概要

- (1)取得し得る株式の総数 : 5,508,100株 (上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合5.91%)
- (2)株式の取得価額の総額 : 19,999,911,100円 (上限)
- (3)取得方法 : 立会外買付取引(ToSTNeT-3)
- (4)実施日時 : 2025年2月4日午前8時45分

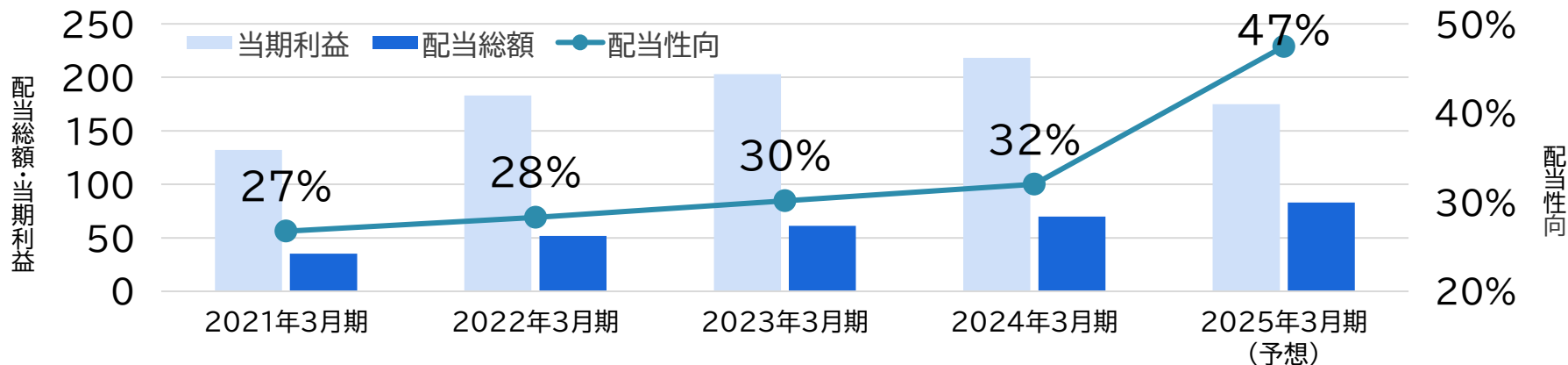
※ 本自己株式取得にあたっては、当社の主要株主であり筆頭株主である住友化学株式会社から、同社が保有する当社普通株式の一部について売却の意向を確認している。
なお、当該売却によっても、当社の主要株主である筆頭株主としての同社の地位に異動は生じない見込みである。

株主還元

■ 年間配当予想【変更なし】: 90円/株 (中間45円・期末45円)

配当は期初公表通り実施

(金額単位: 億円)



配当金(円)/株	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期(予想)	
					分割前ベース (参考)	分割後※ ベース
中間配当	45.00	50.00	60.00	70.00	(90.00)	45.00
期末配当	30.00	60.00	70.00	80.00	(90.00)	45.00
年間配当	75.00	110.00	130.00	150.00	(180.00)	90.00

※2024年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期以前は、当該株式分割前の配当額を記載しております。



SUMITOMO BAKELITE CO., LTD.

<https://www.sumibe.co.jp/>

■ 免責事項について

当社は、本資料の情報がお客様にとって有用なものとなるよう努めておりますが、特定の用途における正確性や妥当性を保証するものではありません。ご利用にあたっては、関連する用途との適合性や安全性を別途ご検証ください。また、本資料に含まれるいかなる事項も、知的財産権等に関する助言や許可を与えるものではありません。

■ 著作権について

本資料の著作権は、特に断りのない限り、当社またその関連会社に帰属します。当社の許可なく、本資料を無断で複製または転用等することを禁止しております。

■ 会社名の表記方法について

本資料における会社名の表記にあたっては、「株式会社」等の表記を省略している場合があります。